

セミナーのお知らせ

RNAウイルスの戦略： ポリプロテインの効率的切断

講師: 今高寛晃 博士

【兵庫県立大学
工学研究科応用化学専攻 教授】

日時：2018年5月18日（金）
17:00~18:30

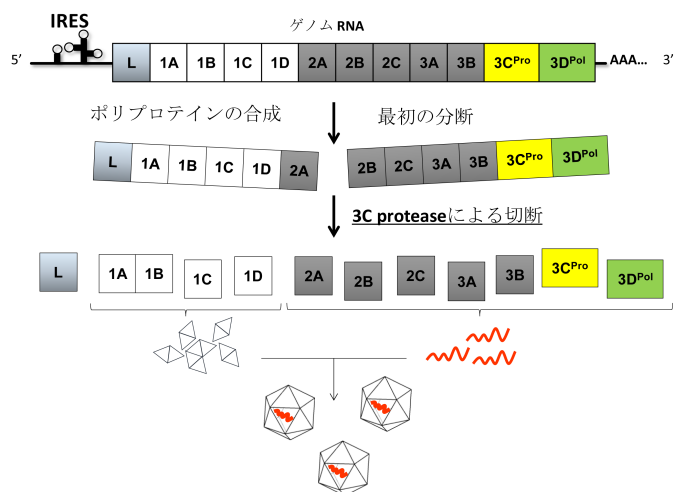
場所：薬学部A館2階
第2会議室（エレベーター側）



RNAウイルスのタンパク質の多くはポリプロテインとしてコードされており、翻訳後、細胞側あるいは自身の持つプロテアーゼにより切断され、個々のウイルスタンパク質へと成熟していく。抗ウイルス薬の多くはウイルスプロテアーゼを対象としていることからウイルスポリプロテインの切断がウイルス増殖にとっていかに重要かがわかる。

我々はピコルナウイルスの一つであるEMCV（脳心筋炎ウイルス）をモデルとして、どのようにしてウイルスポリプロテインが効率良くプロセッシングされていくのかを研究している。今回、試験管内タンパク質合成システムを駆使することにより、ポリプロテインの切断に関してウイルスの持つ新たな戦略を見出したのでそれを紹介し、議論を深めたい。

EMCVタンパク質の合成とプロセッシング



連絡先: 稲田利文(遺伝子薬学分野)

TEL:022-795-6874 E-mail:tinada@m.tohoku.ac.jp